

比布町ふるさと通信
2011年号

ひび



桜



スイセン



いちご



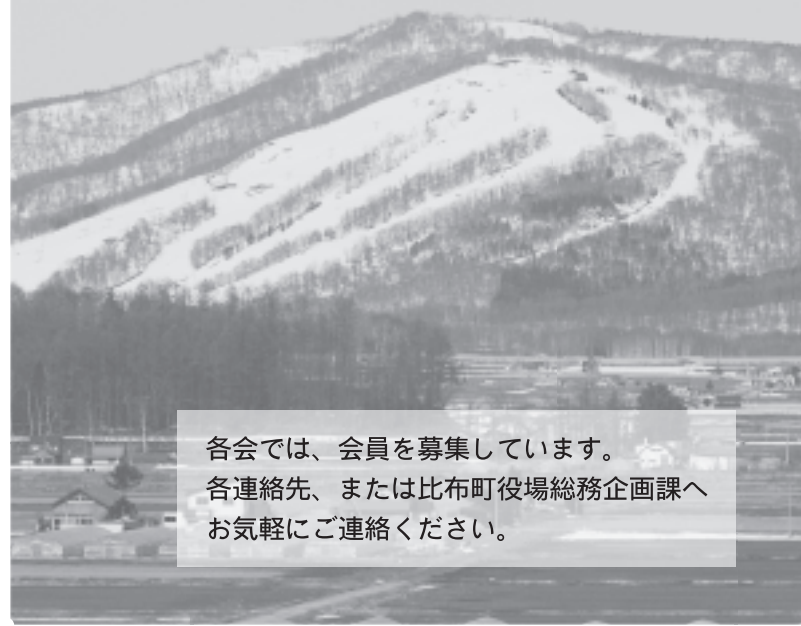
稲



ぴっぷで見つけた花・比布大雪PAから見た大雪山



ふるさと会から



各会では、会員を募集しています。
各連絡先、または比布町役場総務企画課へ
お気軽にご連絡ください。

札幌比布会総会・交歓会
が7月30日、札幌市内で行
われ、会員65人と町内から
20人が参加しました。
役員改選では、4年間会
長を務めた杉尾信さんが勇



退され、新会長に田中勝三
郎さんが就任しました。
参加者たちは、久しぶり
に会う友人や知人たちと思
い出話に花を咲かせていま
した。

札幌比布会

- 会 長 田中 勝三郎さん
- 会 員 約400人
- 総 会 毎年1回
- 会 費 5,500円程度
- 連絡先 大谷 知彰さん
☎011-772-2804

旭川比布同郷会の総会・
懇親会が3月28日、旭川市
内で開かれ、会員ら95人が
交流を深めました。
町からは、伊藤町長、堀部
町議会副議長、佐竹町農協



旭川比布同郷会

- 会 長 岩城 敏春さん
- 会 員 約300人
- 総 会 毎年1回
- 会 費 4,000円程度
- 連絡先 上野 哲夫さん
☎0166-33-5195

組合長ら6人が出席し、交
流を深めました。
参加者たちは思い出話や
近況などを語り合いながら、
楽しいひとときを過ごしま
した。

東京比布会総会・交歓会
が7月10日、東京都内で行
われ、79人が参加しました。
会員は、町から出席した
伊藤町長、牧野町議会議員、
佐竹町農協組合長ら5人と



東京比布会

- 会 長 瀬戸 徳子さん
- 会 員 約350人
- 総 会 毎年1回
- 会 費 8,000円程度
- 連絡先 牧野 正さん
(株)タウンアーズ内
☎042-727-2977

懇談し、有意義な時間を過
ごしました。
お楽しみ抽選会では、比
布町産のお米などがJA
びっぴと町から提供され、
当選者は大喜びでした。

びっぴ浄水場が完成

安全でより良質な
水を届けます

平成20年度から建設を進
めていたびっぴ浄水場が完
成し、3月30日、同浄水場で
通水式が行われました。
式には町、町議会、工事関
係者ら約60人が出席。管理
者の伊藤喜代志町長が「皆
さんのお力をいただき、よ
り安全でおいしい水が提供
できるようになりました。」

今後、この施設を皆さん
のために、大切に使用して
きます」とあいさつを述べ
た後、テープカットと運転
開始ボタンのスイッチを押
し、安全を祈願しました。
その後、施設の見学や水
の試飲が行われ、できたて
の新しい水道水を味わいま
した。
これからも安全でより良
質な水道水を届けられるよ
う努力していきます。



びっぴ浄水場

- 所在地 比布町北3線15号
- 建物構造 鉄筋コンクリート
地下1階、地上2階建
- 日最大給水量 1,200 m³
- 日最大浄水量 1,320 m³
- 処理方式 槽浸漬型セラミック膜
ろ過方式



交通事故死ゼロ2000日

いつまでも
「交通事故死ゼロの
まち」をめざして

平成16年12月28日以来続
く、交通事故死ゼロの記録
が2000日の節目となつ
た6月20日、町農村環境改
善センターで「交通事故死
ゼロ2000日町民大会」
が開かれました。
大会には町民ら約270
人が参加し、交通安全の意

識を再確認しました。
伊藤喜代志町長は、「20
00日は通過点。事故死ゼ
ロではなく、交通事故ゼロ
をめざしたい」とあいさつ
した後、町民を代表して比
布中学校の榎間みさきさん
ら3人が、交通安全宣言を
行いました。
北海道警察音楽隊カラー
ガード隊による記念コン
サートや中学校吹奏楽部と
の合同演奏が行われました。



交通事故死ゼロ2000日町民大会

町内では、平成16年12月28日に交通
死亡事故が発生した後、交通事故死ゼロ
(高速道路を除く)が続いています。
平成22年6月20日で交通事故死ゼロ
2000日となりました。これからも事故
のない安全なまちづくりをめざします。



まちの出来事 Town News

2010.3-2011.2

平成22年3月14日

実行委員会がスノーイベント
「第5回びっぴチャレンジ☆パ
ラダイス」を開催

3月28日

旭川比布同郷会が総会を開催

3月30日

びっぴ浄水場通水式

4月25日

びっぴ歌謡サークルが創立
25周年記念パーティーを開催

4月29日

前比布町長・高橋勝寛さん(9
区)が旭日小綬章を受章

6月20日

交通事故死ゼロ2000日町民
大会を開催

6月21日

いちご狩り農園開園

7月10日

東京比布会が総会を開催

7月18日

実行委員会が「第2回びっぴ！
丸ごと水田・泥んこだらけのパ
レー大会」を開催

7月28日

中央小の五ノ井祐佳選手が全
国小学生テニス選手権大会に
出場

7月30日

札幌比布会が総会を開催

8月1日

比布神社例大祭

8月7日

第20回びっぴ七夕天国を開催

10月1日

本町を含む中央部7町と旭川
市が「上川中部定住自立圏形
成協定」を結ぶ

10月9日

あそか苑開設20周年記念式典

10月23日

実行委員会が「びっぴの食と
農を楽しもう秋の大収穫祭2
010」を開催

11月28日

町教委が第1回全町親睦ミニ
バレーボール大会を開催

12月5日

良佳プラザ・遊湯びっぴ入館
者200万人を突破

12月17日

びっぴスキー場オープン

平成23年1月9日

比布町成人式を挙

2月19日

比布商工会が創立50周年記念
式典を挙

歴史を訪ねて

大正9年に行われた国勢調査では、比布村の人口は、1324世帯、7348人でした。大正時代の比布村は、郵便局による電話交換業務の開始や劇場の完成、行政機構の整備や文化施設の充実など目を見張る進歩がある中、

大正10年には、一級町村制が施行されました。それは、今から90年前のことです。



大正末期の比布市街

一級町村制の施行

大正年代の比布村は、木材のまちとして活況を呈していました。大正5年には、比布村独立満10周年と麻布橋落成を祝う記念式を行い、村勢の著しい伸長をみた年代といえます。

稲作は急速に発展していました。大正2年の大凶作をはじめとして不作が続き、さらに、大戦ブームによる物価の値上がりなどの影響により、農村経済は疲弊した時代もありました。

大正9年には市街地に初めて電灯がつき、まさしく文明の象徴といえるものでした。

そして、大正10年4月1日、不況という不安を抱えながらも、開村以来15年にして、早くも一級町村制を施行し、名実ともに独立を果たしました。

一級町村制では、助役を置くことができ、村長と助役は村会の選挙によって選任され、収入役は村会の同意を得て決まります。また、村会では条例の制定ができるようになり、二級町村制からみれば、一段と進んだ自治制度となりました。

(参考・比布町史)

発行・編集

ふるさと通信『ぴぷ』平成23年3月2日発行(通巻第11号)

■発行 比布町

■編集 総務企画課広報係

☎078-0392 北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号

☎0166-85-2111(代表) 0166-85-4802(総務企画課直通)

□ホームページ <http://www.town.pippu.hokkaido.jp>

□Eメール ichigo@town.pippu.hokkaido.jp



現在の比布市街

まちの人口

総数	4, 177人
男	1, 972人
女	2, 205人
世帯数	1, 838世帯

■平成23年1月末日現在
住民基本台帳等登録数

比布町ふるさと通信「ぴぷ」は、比布を離れられた人と比布を結ぶ情報紙です。
皆さまから、町外で暮らしているご家族やご友人へお届けください。